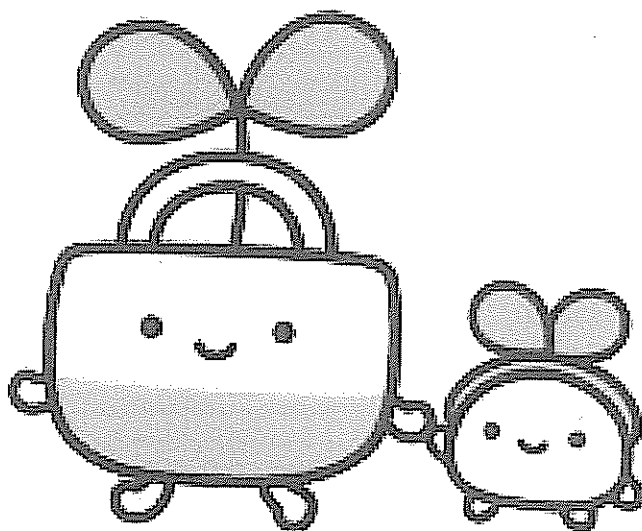


平成19年度  
東海三県一市グリーン購入キャンペーン

実施報告書



ばっくん

がまこ

グリーン購入ネットワーク(GPN) キャラクター



# 1. 実施概要

## 《目的》

グリーン購入の普及と定着を図るため、東海三県一市の広域連携で、行政・団体・事業者が協働して消費者に対する啓発キャンペーンを実施し、身近な消費行動を通して持続的発展が可能な社会経済システムの構築を目指す。

## 《実施時期》

平成20年1月12日(土)～2月14日(木)(※店舗によって、実施期間は異なる場合があります。)

## 《キャッチフレーズ》

グリーン購入～あなたにも！地球にも！やさしいお買い物～

## 《実施内容》

### ①協力店舗・事業所内における、啓発物品の掲示やコーナーの設置

ポスターやPOP等の啓発ツールを店内や事業所内に掲示したり、「詰め替え商品」、「環境ラベル商品」、「地産地消・季産季消」等のグリーン購入対象商品を集めたコーナーを設置するなどし、消費者へ「グリーン購入」の意義を普及・啓発した。

毎年参加している小売店だけでなく、参加協力を呼びかけてこなかった小売店にも積極的に呼びかけを行い、参加店舗数の拡大を図った。また、グリーン購入ネットワークやみえ・グリーン購入倶楽部との共催を機に、各会員にも参加協力を呼びかけた。

### ②懸賞応募企画

環境ラベル商品を購入した方を対象に、「エコ文具&洗剤詰め合わせ」などが当たる懸賞応募を実施し、「グリーン購入」の普及・啓発と当キャンペーンの効果測定を行った。

### ③協力店舗における、オリジナル企画・イベントの実施

各県市の各協力店舗において、オリジナル企画やイベントを実施し、「グリーン購入」の普及・啓発を行った。

## 《主催等》

主催：東海三県一市グリーン購入キャンペーン実行委員会

（愛知県、岐阜県、三重県、名古屋市、日本チェーンストア協会中部支部、  
グリーン購入ネットワーク(GPN)、みえ・グリーン購入倶楽部で構成）

後援：環境省中部地方環境事務所

協賛：○各種団体

(財)日本環境協会エコマーク事務局、3R活動推進フォーラム、

(財)古紙再生促進センター、(社)日本有機資源協会

○詰め替え商品メーカー

花王カスタマーマーケティング(株)、クラシエホームプロダクツ販売(株)

サラヤ(株)、ライオン(株)

○エコマーク文具メーカー

コクヨ東海販売(株)、シヤチハタ(株)、(株)シード、ゼブラ(株)、(株)トンボ鉛筆、

プラス(株)ジョインテックスカンパニー、プラチナ万年筆(株)、(株)美濃商会

協力：○卸売業者

(株)あらた中部支社

《参加協力企業》 東海三県内2, 251店舗・事業所(三県外67店舗)

業態	社名	参加店舗					
		岐阜	愛知	三重	名古屋	合計	三県外
チェーンストア	イオン株式会社中部カンパニー	8	18	15	7	41	
	イズミヤ株式会社	1				1	
	株式会社イトーヨーカ堂	2	7		1	9	
	株式会社西友		11		4	11	
	株式会社ダイエー		6		6	6	
	株式会社パロー	52	32	2	15	86	
	マックスバリュ中部株式会社	2	29	54	25	85	4
	株式会社松坂屋ストア		8		6	8	
	株式会社ヤマナカ	3	62	3	27	68	
	株式会社ユースタ	5	41	8	7	54	
	ユニー株式会社	14	54	8	14	76	8
	株式会社ヨシツヤ	3	17	1	2	21	
	株式会社オークワ		1	26		27	
スーパー	株式会社パレ	1	14		6	15	
	株式会社シジシーショップ東海		2			2	
	株式会社ぎゅーとら			19		19	
	株式会社アオキスーパー		41		13	41	
	株式会社マイカル		2	2		4	
	株式会社げにや			3		3	
	株式会社マルヤス			8		8	
	えぶろんフーズ株式会社		3			3	
	株式会社サンマート	6				6	
	株式会社スーパーチェン	9				9	
生協	名古屋勤労市民生活協同組合(無店舗事業所含む)		30		16	30	
	みかわ市民生活協同組合(無店舗事業所含む)		12			12	
	生活共同組合コープぎふ	5				5	
	生活協同組合コープみえ			3		3	
農協	Aコープ一志			5		5	
	あいち中央農業協同組合		1			1	
百貨店	株式会社ジェイアール東海高島屋		1		1	1	
	株式会社松坂屋		3		1	3	
	株式会社松坂屋 名古屋駅店		1		1	1	
	株式会社丸栄		1			1	
	株式会社豊橋丸栄		1			1	
	株式会社三越名古屋カンパニー		2		2	2	
	株式会社名鉄百貨店		2		1	2	
	株式会社中部近鉄百貨店 四日市店			1		1	
株式会社津松菱			1		1		

業態	社名	参加店舗					
		岐阜	愛知	三重	名古屋市	合計	三県外
コンビニ	株式会社ファミリーマート	98	439	119	154	656	
ドラッグストア	株式会社ジップドラッグ	11	105	44	15	160	
	株式会社スギ薬局	34	213	41	57	288	
	株式会社スギヤマ薬品	6	70	7	26	83	
	杉浦薬品株式会社	11	25			36	
	中部薬品株式会社	55	59	2	19	116	17
ホームセンター	株式会社カーマ	19	57	8	11	84	38
	株式会社パロー(ホームセンターパロー)	28	6		2	34	
	株式会社三交クリエイティブ・ライフ(東急ハンズ)		2		2	2	
	コーナン商事株式会社		1		1	1	
	株式会社名鉄生活創研(ロフト)	1	1		1	2	
	株式会社コメリ	31	7	41		79	
	トステムビバ株式会社	3	3	2	2	8	
文具店	株式会社栗田商会		7		2	7	
	株式会社篠田商会		1		1	1	
	三重大学生活協同組合			1		1	
	株式会社フクチ		3			3	
	サン・味岡		1			1	
	参加企業 56 社	408	1,402	424	448	2,234	67

○愛知県内企業(4社・1団体)

安城市役所、白月工業株式会社、東邦ガス株式会社、シヤチハタ株式会社、  
プラチナ万年筆株式会社

○三重県内企業(12社)

味の素株式会社 東海事業所、味の素物流株式会社、国分プレス工業株式会社 安濃工場、  
コスモ電子株式会社、シャープ広重三重株式会社、中村設備工業株式会社、  
株式会社ナヤデン、株式会社藤谷建設、株式会社マイクロキャビン、株式会社前田テクニカ、  
株式会社マルヘイ渡邊商店、メロディアン株式会社 三重工場

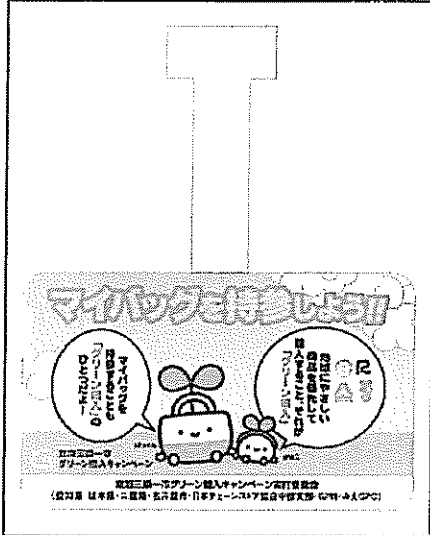
総計

	岐阜	愛知	三重	名古屋市	総計
店舗数	408	1402	424	448	2,234
事業所数	0	5	12	4	17
総計	408	1,407	436	452	2,251

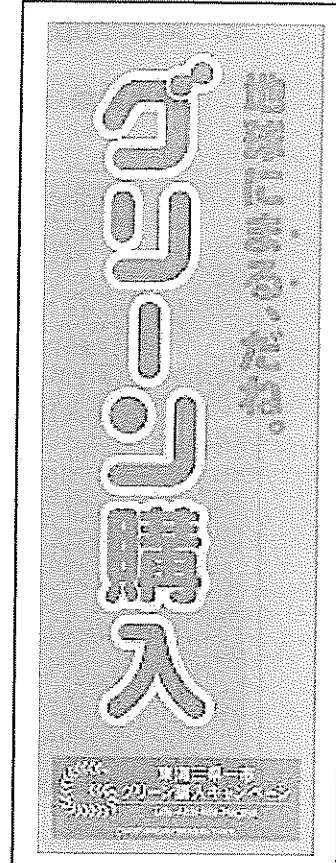


スイングPOP W90×H55

マイバッグ持参啓発用



懸賞応募用



懸賞応募用紙(表) W148×H300

環境三島一帯グリーン購入キャンペーン

## 環境ラベル商品を買って白てよう!!

合計800円以上 プレゼント  
2008年 1/12・2/14

450円以上  
ペーパー品 300円以上  
文具用品 50名抽選

環境ラベル商品  
お買い物を  
お楽しみください

環境三島一帯グリーン購入キャンペーン  
環境三島一帯グリーン購入キャンペーン実行委員会

〒511-0113 (三島町行内) 三島町庁舎3階  
環境三島一帯グリーン購入キャンペーン  
事務局

TEL 0875-81570

〒511-0113 (三島町行内) 三島町庁舎3階  
環境三島一帯グリーン購入キャンペーン  
事務局

TEL 0875-81570

懸賞応募用紙(裏) W148×H300

あなたにも! 地球にも! やさしいお買物

## グリーン購入

環境三島一帯グリーン購入キャンペーン

環境三島一帯グリーン購入キャンペーン実行委員会

〒511-0113 (三島町行内) 三島町庁舎3階  
環境三島一帯グリーン購入キャンペーン  
事務局

TEL 0875-81570

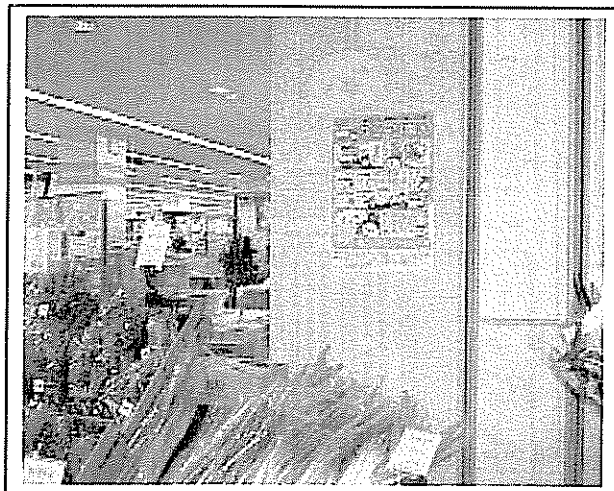
〒511-0113 (三島町行内) 三島町庁舎3階  
環境三島一帯グリーン購入キャンペーン  
事務局

TEL 0875-81570

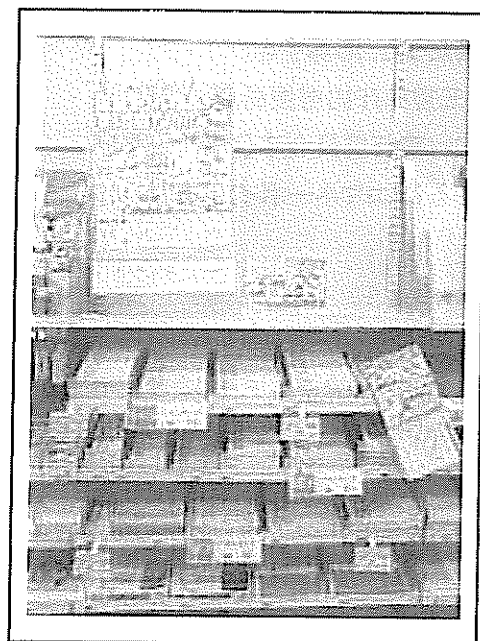


## 2. 具体的取組内容

### ①協力店舗・事業所内における、啓発物品の掲示やコーナーの設置







マイバッグで買い物をしましょう!  
 ~レジ袋削減にご協力をお願いします~

はっくん      がまこ

エコ

FamilyMart

ドラッグストア

1/22x  
1/27x

生活の中心

78 228 11248

78 88 328 278 68 58 08 108 108 248 78

2月18日

2月24日

2月28日

2月18日

2月24日

2月28日

期間: 1月18日(金)~2月17日(日)

## ②懸賞応募企画～環境ラベル商品を買って当てよう！！～

### 《実施期間》

2008年1月12日(土)～2月14日(木)(当日消印有効)

下記の環境ラベル商品を購入した方に、抽選で「エコ“文具&洗剤”9点詰め合わせ」※1を50名様、ベネトンエコバッグを300名様、文具券500円分を450名様、合計800名様にプレゼントした。



■エコマーク



■再生紙使用マーク



■グリーンマーク



■バイオマスマーク

### 《応募方法》

参加店舗内に備え付けの応募用紙に、①郵便番号・住所・電話番号 ②氏名 ③購入した環境ラベル・商品名 ④お買い上げ店名を明記し、アンケートにお答えのうえ、郵送にて応募する。なお、官製はがきで応募してもよい。その場合は、①～④を記入し、アンケートに答えたい、応募する。

【送付先】〒514-8570 津市広明町13(三重県庁内1階)三重県庁内郵便局留

「東海三県一市グリーン購入キャンペーン」実行委員会事務局

\*最寄りのEXPOエコマネーセンターに直接持参することもできる(エコマネーポイント加算対象)。

### 《アンケート内容》

- 性別/A. 男 B. 女
- 年齢/A. 20歳未満 B. 20歳以上 C. 30歳以上 D. 40歳以上 E. 50歳以上 F. 60歳以上 G. 70歳以上
- 質問1/「グリーン購入」という言葉を知っていましたか。  
A. 知っていた B. このキャンペーンで知った
- \*「グリーン購入」とは、購入の必要性を十分に考え、できるだけ環境への負担が少ない商品やサービスを選んで購入することです。
- 質問2/あなたは、普段の買い物でどのような「グリーン購入」を実践していますか。【※複数回答可】  
A. ものを購入する前に、本当に必要かどうかよく考えてから買う B. 詰替商品を選ぶ C. 環境ラベル商品を選ぶ  
D. リサイクル商品を選ぶ E. 省エネ製品を選ぶ F. 地元・旬のものを選ぶ G. 繰り返し使えるものを選ぶ  
H. マイバッグを持参する I. 特に実践していない
- 質問3/東海三県一市グリーン購入キャンペーンのポスターや懸賞応募用紙などの啓発物品で、「グリーン購入」について理解できましたか。  
A. よく理解できた B. おおむね理解できた C. よくわからなかった(理由も記載)
- 「グリーン購入」に関して、メーカーや、販売店へのご意見があればご記入ください。また、「グリーン購入」をもっと広めるためのアイデア等があればご記入ください。

### 《当選発表》

厳選な抽選のうえ、当選者を決定する。当選者への賞品の発送をもって発表にかえることとする。

《懸賞応募企画の抽選結果》

○抽選日時

平成20年2月25日(月) 10:00～12:00

○応募者数

4101名

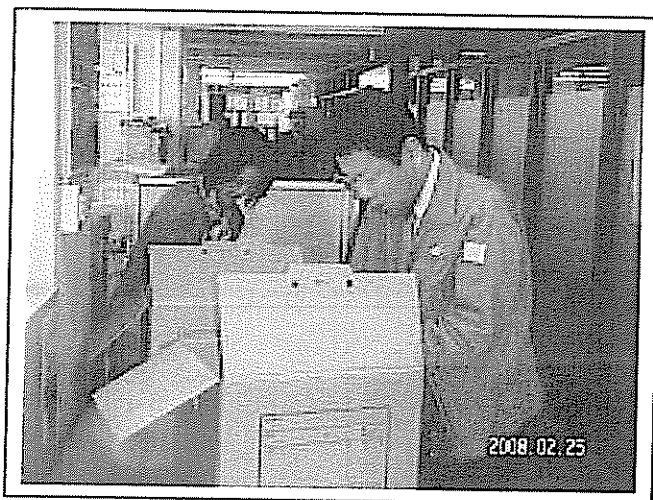
○当選者数

800名

○アンケート結果

本報告書18ページ以降

○抽選の様子



※1「エコ“文具&洗剤”9点詰め合わせ」

○エコ商品提供企業

花王カスタマーマーケティング(株)・サラヤ(株)・ライオン(株)・コクヨ東海販売(株)・(株)シード・  
ゼブラ(株)・(株)トンボ鉛筆・プラチナ万年筆(株)・(株)美濃商会

③協力店舗における、オリジナル企画・イベントの実施

○ユニー

バイオマーク容器商品購入者を対象とした懸賞応募を実施した。

- ・ユニー商品券2000円分 100名
- ・マイ箸・箸袋&リサイクル箸置き 500名

APITA

地産三軒一弁  
グリーン購入キャンペーン

**バイオマス容器商品を買って  
ユニー商品券を  
当てよう!!**

応募期間) 2008年  
1月10日(木)~2月14日(木)

バイオマークの付いた商品

**A賞**  
ユニー商品券  
2,000円分  
100名様

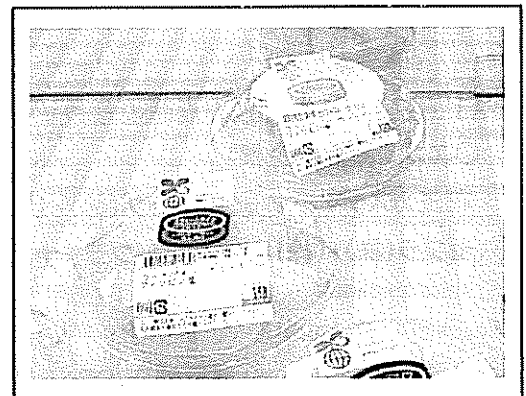
**B賞**  
マイ箸22  
リサイクル箸置き  
500名様

トウモロコシから生まれた地球にやさしい  
「バイオマスプラスチック」

1. 原料となるバイオマス(トウモロコシ)を収穫し、乾燥・粉砕してバイオマスチップを作ります。
2. 原料のチップを圧縮してペレット(燃料)を作ります。
3. ペレットを燃焼してエネルギーを生み出し、バイオマス発電を行います。
4. 燃焼した灰を肥料として畑に還元し、再びトウモロコシを育てます。

詳しくは、専用応募券がキまたは各店ホームページをご覧ください。

http://www.apita.co.jp/kyouka/biomass/



《イベント一覧》

店舗名・実施日	実施内容
・千代田橋店 (1月13日・14日) ・大垣店 (2月2日・3日) ・長久手店 (2月9日・10日)	○アピタ環境かみしばい ○アピタ環境クイズ ○EXPOエコマネーセンター出張ブース ○モリゾー・キッコロとの写真撮影会(千代田橋店は除く)
・鳴海店 (1月26日・27日)	○アピタ子ども環境学習……※詳細は下記を参照 ○アピタ環境かみしばい ○アピタ環境クイズ ○EXPOエコマネーセンター出張ブース ○モリゾー・キッコロとの写真撮影会

《アピタ子ども環境学習》

①お店探検隊

②環境教育プログラム～「ふろしきをつかってみよう!」・「エコショッピング」～

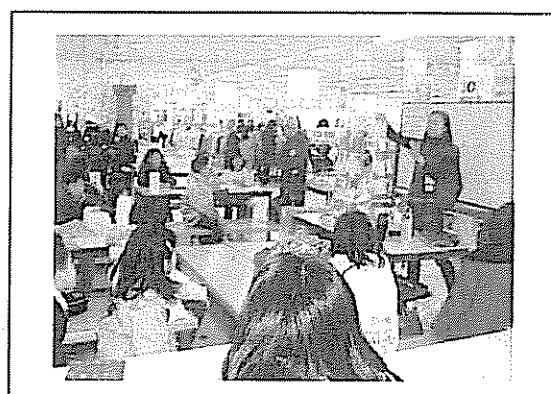
○実施日時 平成20年1月26日(土) ①14:00～15:00 ②15:10～16:30

○実施場所 アピタ鳴海店

○参加者数 小学生16名

○内容

- ①鳴海店の環境への取り組みについて、店舗内や店舗裏を案内してもらい、学ぶ。
- ②EPO中部(NPO)による環境教育プログラムを実施。ふろしきを使ってマイバッグを作り、それを持って、子どもたちに環境にやさしい買い物(グリーン購入)をしてきてもらう。最後に、どういったことに気を付けて買い物をしたかなどについて発表し合い、グリーン購入について理解を深めた。







## 〇イオン

イオンチアーズクラブの子ども達が、環境教育プログラム「買い物ゲーム」を受講した。

### 《実施日時》

平成20年2月23日(土) 午前の部 10:00~12:00 ・ 午後の部 14:00~16:00

### 《実施場所》

三重県環境学習情報センター

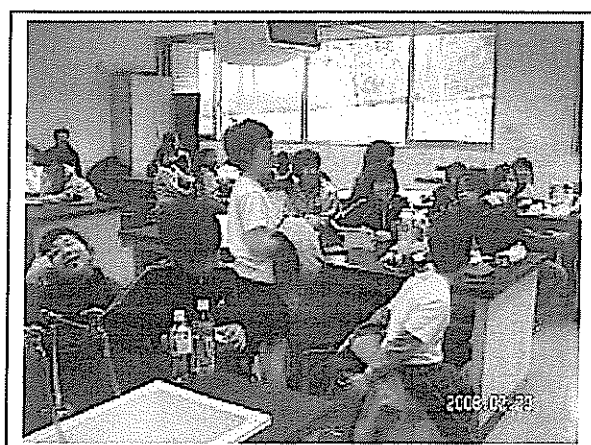
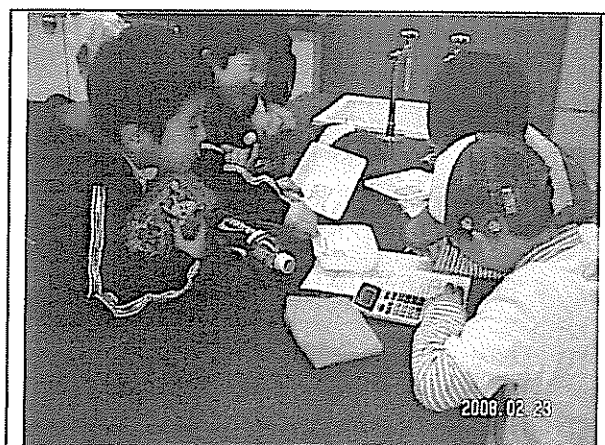
### 《参加者数》

#### ・午前の部

イオンチアーズクラブの(尾平店・日永店)子どもたち(幼稚園児・小学生・中学生) 31名

#### ・午後の部

イオンチアーズクラブ(鈴鹿ベルシティ店)の子どもたち(小学生) 18名

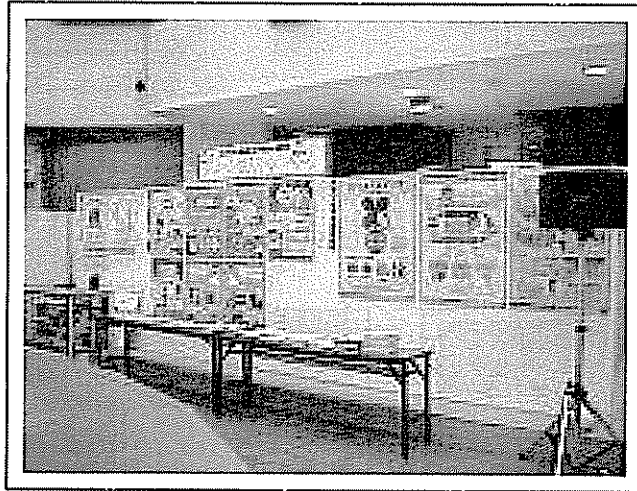




## ○マイカル桑名

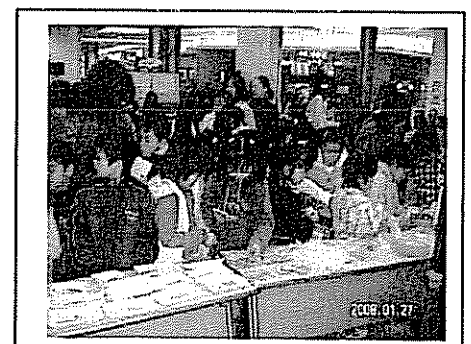
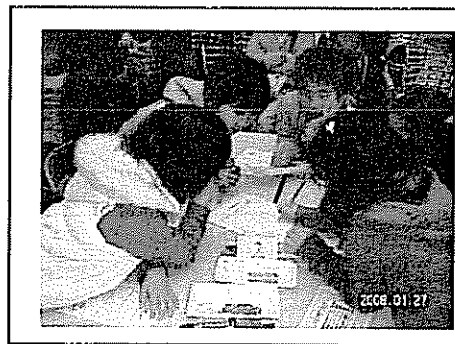
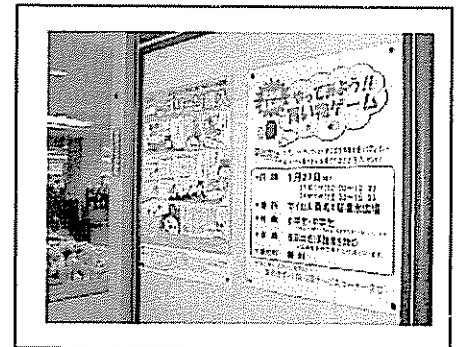
### 《環境ラベルパネル展》

- ・実施期間 平成20年1月23日(水)～30日(水)
- ・場所 マイカル桑名1階 噴水広場
- ・展示パネル 日本環境協会エコマーク事務局、財団法人古紙再生促進センター、  
社団法人日本有機資源協会、特定非営利活動法人集めて使うリサイクル協会、  
グリーン購入ネットワーク(GPN)



### 《やってみよう！買い物ゲーム》

- ・実施日時 平成20年1月27日(日)  
①午前の部 10:00～12:00 ②午後の部 13:30～15:30
- ・場所 マイカル桑名1階 噴水広場
- ・参加者数 小学生・中学生 ①41名、②42名  
見学の保護者 67名
- ・内容 地球にやさしい買い物(グリーン購入)について、ゲームを通して学ぶ、環境教育プログラム「買い物ゲーム」を実施した。





○ヤマナカ白土フロンテ館

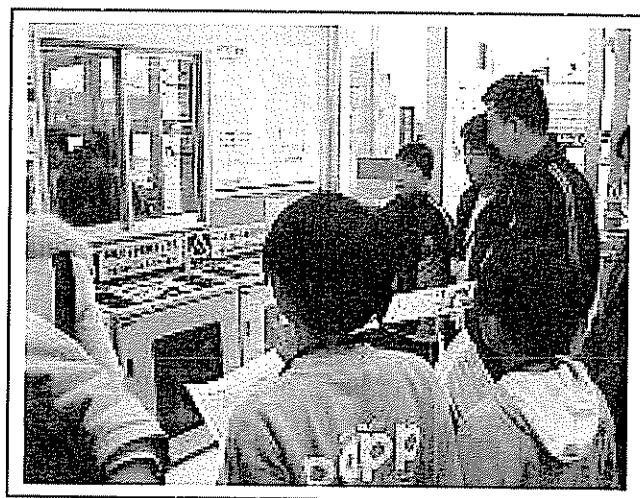
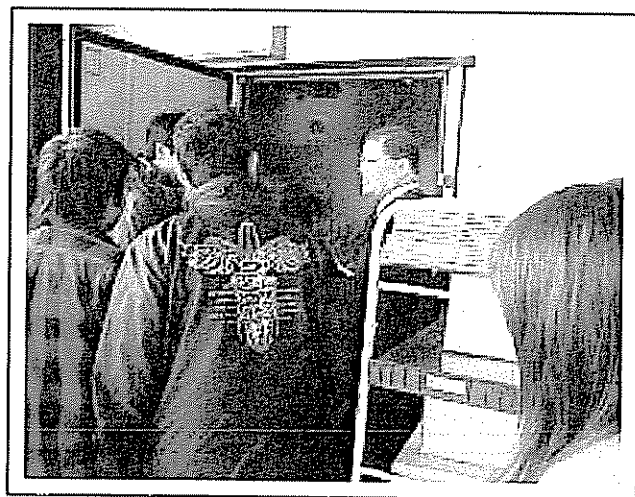
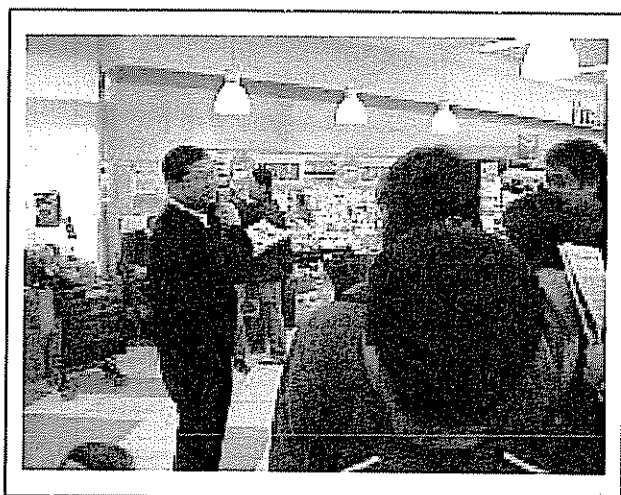
リサイクル・省エネ・ゴミ減量をテーマに、バックヤードツアーを実施した。

・実施日時

- ①平成20年1月19日 14:30～15:00
- ②平成20年1月20日 【午前の部】 11:30～12:00 【午後の部】 14:30～15:00

・参加者数

- ① 小学生 他 9人
- ② 【午前の部】 小学生他 8人 【午後の部】 小学生他 14人



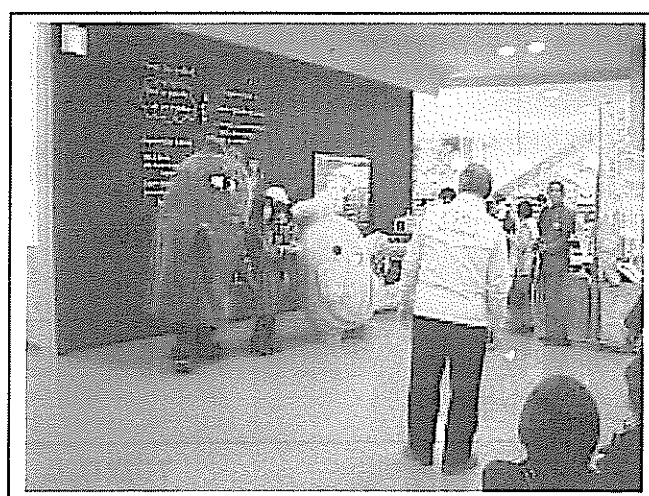
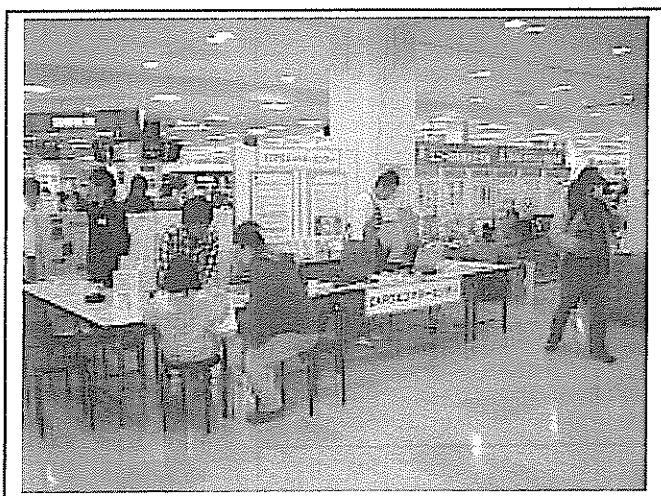
○EXPO エコマネーセンター

EXPO エコマネーセンター出張ブースの出展や、環境クイズラリー、モリゾー・キッコロとの写真撮影会を、下記の各店舗にて実施した。

店舗名	実施日
アピタ千代田橋店	平成20年1月13日(日)、14日(月・祝)
アピタ鳴海店	平成20年1月26日(土)、27日(日)
アピタ大垣店	平成20年2月2日(土)、3日(日)
アピタ長久手店	平成20年2月9日(土)、10日(日)
イオン名古屋ドーム前店	平成20年1月19日(土)、20日(日)
ヤマナカ白土フランチ館	平成20年1月19日(土)、20日(日)

《実施内容》

- ・環境ラベル商品や地産地消(県内産青果等)を購入した方にエコマネーポイントを発行する。
- ・環境クイズへの回答者にエコマネーポイントを発行する。
- ・公共交通機関で来店するとエコマネーポイントを発行する。
- ・モリゾー・キッコロ写真撮影会の実施。



# 平成19年度東海三県一市グリーン購入キャンペーン アンケート集計結果

## 1. 目的

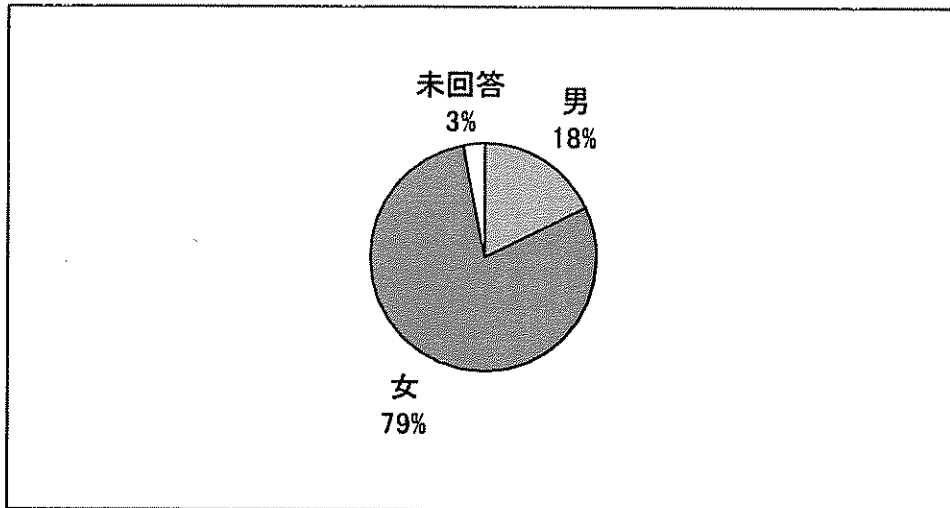
消費者の「グリーン購入」をさらに普及するための意見・アイデアを調査し、協賛企業・団体・参加店舗へフィードバックするとともに、当キャンペーンの効果測定を行う。

## 2. 概要

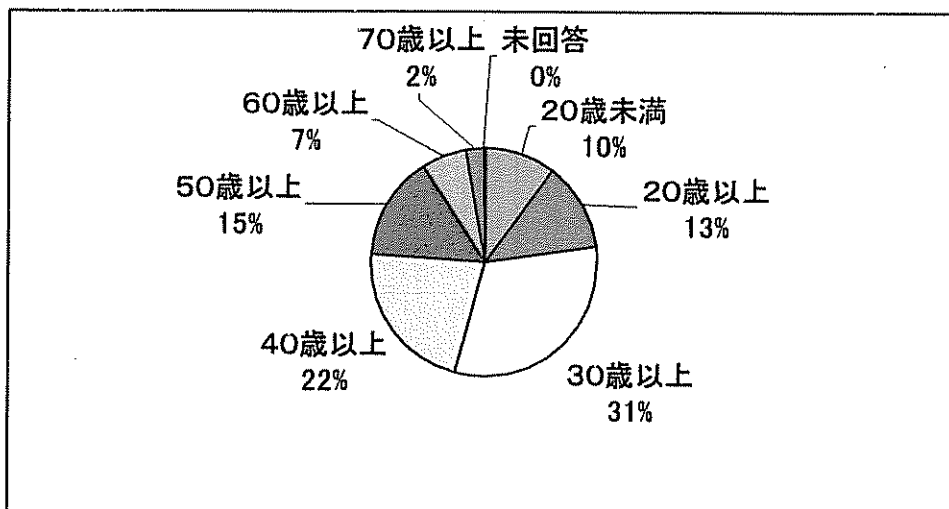
期間 平成20年1月12日(土)～2月14日(木)  
対象 キャンペーン参加店(2, 301店舗)の来店者  
標本数 4043サンプル

## 3. 調査結果

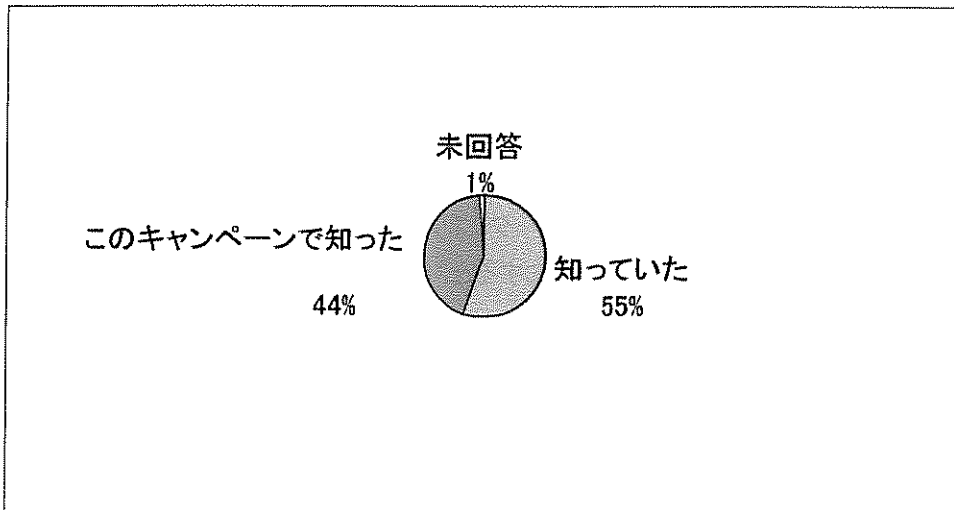
### ○性別



### ○年齢

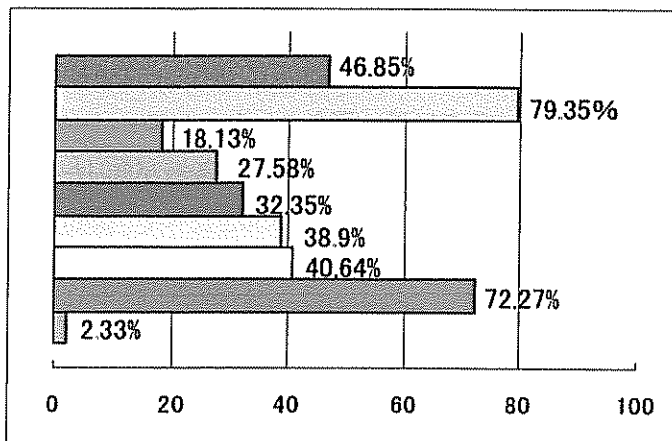


○グリーン購入についての認知度

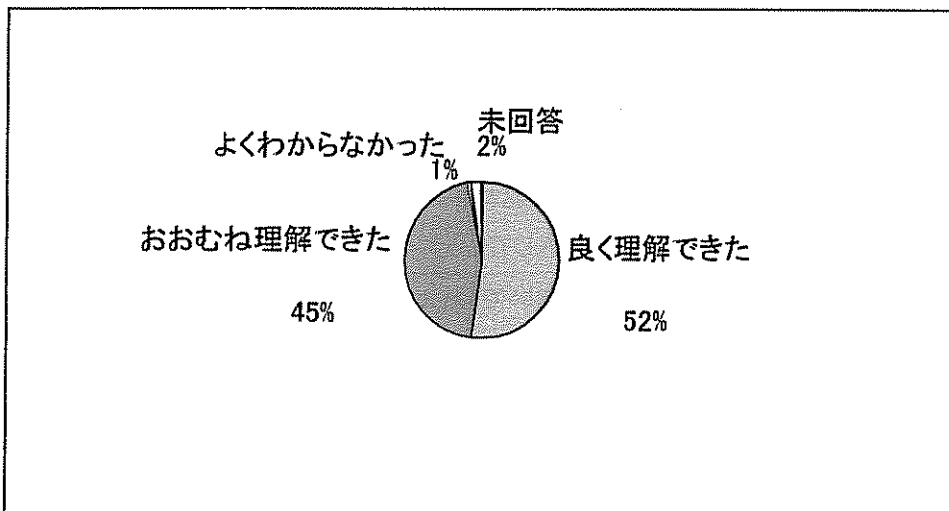


○普段の買い物で実践している「グリーン購入」

- ・ものを購入する前に、本当に必要かどうかよく考えてから買う
- ・詰め替え商品を選ぶ
- ・環境ラベル商品を選ぶ
- ・リサイクル商品を選ぶ
- ・省エネ商品を選ぶ
- ・地元・旬のものを選ぶ
- ・くり返し使えるものを選ぶ
- ・マイバッグを持参する
- ・特に実践していない



○キャンペーンの啓発ツールで、「グリーン購入」について理解できましたか。



※「よくわからなかった」と回答した方の、その理由

- ・漢字が多すぎて小さい子どもには、読めなかった。
- ・利用している商品に、どれも環境ラベルがついていない。
- ・難しい。
- ・商品に「グリーン購入」対象品であることを示すシールが貼っていないので分からない。
- ・色々なラベルがあることで、わかりにくくなっている。

○「グリーン購入」に関して、メーカーや販売店等への意見や、「グリーン購入」をもっと広めるためのアイデア等

1. 環境ラベル商品について

1	ラベルをもっと大きく表示してほしい。
2	「グリーン購入」をもっと広めるためには、エコマーク・グリーンマーク・再生紙使用マーク、バイオマスマークを集めると何かの特典が得られるようにすると、消費者も「グリーン購入」について意識するようになると思う。
3	値段が高い。
4	商品の背面ではなく、前面に大きく表示する。
5	環境ラベルのついた商品が少ない。
6	色々な種類があると分かりにくいので、ラベルを統一する。
7	大人だけでなく子供達にも知ってもらうために、ラベルの所にひらがなで分かりやすく説明を書くとうい。
8	環境ラベル商品が、よりおしゃれでかわいい物が増えればもっと使いたくなると思う。
9	それぞれのラベルの意味をもっとPRすると理解が深まり、浸透すると思う。
10	今までにもグリーンマーク付き商品は購入したこともあり知っているつもりでしたが、今回のキャンペーンに応募するのに買い置きのトイレトペーパーを見たら、再生紙であってもグリーンマークの無い物があった。この環境ラベルのつく基準が知りたい。
11	バイオマスマークは、他の環境ラベルと比べて、認知度が低いと思われる。TVCM等でキャンペーンする事が必要だと思う。
12	バイマス商品をもっと増やしてほしい。
13	昨今、食品表示の偽装が相次ぎ、表示に関する審査や体制にとっても不安があります。本当にラベルをうのみにして選んでいいのでしょうか。私達、消費者はただただ信用するしかないのですか…。エコマークやグリーンマークの商品を探し出し、選び、買ってどれだけ他の商品と違うのかわかりません。地球や環境にやさしいと言ったような漠然とした表し方ではなく、明確な数値を知りたいです。具体的に貢献できた形が見えれば、次のステップの励みにもなると思います。

2. メーカーへの意見

1	ボトル入り商品の方が量が多いにもかかわらず、詰め替え商品より値段が安いのはおかしいし、メーカーとしてもっと詰め替えの方を消費者に購入してもらえるように考えるべきだと思う。
2	洗剤(衣類用)のスプーンが無駄なので入れないでほしい。全メーカー共通サイズに統一し、別売りでスプーンを売ればいい。
3	メーカーが、エコにつながる商品であることをもっと消費者にアピールする努力がほしい。
4	ボールペンの本体よりも芯の方が値段が高いのが許せない。リサイクル商品の方が値段が高いので買うのを考えてしまう。
5	昔の様に長く使える丈夫な製品を提供してほしい。消費者が使い捨て製品と間違える様なデザインでなく、長く使える物だと認識しやすい物を増やしてほしい。



6	繰り返し使用が出来る物を買いたいので、詰替が可能な商品をもっと開発してほしいです。
7	化粧品の詰め替え商品をもっと増やしてほしい。
8	ティッシュペーパーの詰替用を使っていましたが、最近店頭に並ばなくなりました。割高が理由で売れないからだと思いますが、ゴミも少なく環境によいと思いますので、また、メーカーで製造してもらえないでしょうか。
9	リサイクル商品などは、何をリサイクルして作られたか商品にわかりやすく載っているといいと思います。何故詰め替えやリサイクル商品がいいのかという事がはっきり提示されていけばいいと思います。
10	地球温暖化が加速している現在に危機感を持っています。エコと節約がつながると、主婦としては嬉しいです。リサイクル商品の値段が高いと購買意欲は低くなるので、家計にやさしい価格が嬉しいです。
11	詰め替え商品の袋フィルムが厚すぎ、かたすぎる。もっと薄くし、省資源をしてほしい。
12	まだまだ詰替商品が少ない様に思う。一度きりで処分してしまうにはもったいない様な容器の商品にこそ是非詰替用を検討していただけたらなと思う。
13	やっぱりリサイクル商品というと地味という部分があると思う。だからカワイイ、カッコイイ、オシャレのような商品を作ってほしい。
14	詰替商品が意外と高い。新商品(シャンプーなど)の詰替がすぐに出てこないのはおかしい。
15	シャープペンの芯も詰替を出すべきだと思う。
16	詰替は上手に詰替が出来ずに、こぼしたり、パックに残ったりと逆にもったいない。メーカーも詰替しやすい物を出してほしい。
17	牛乳パックを洗ってリサイクルに出していますが、ウラが銀色の物はリサイクル不可能と聞きました。ジュースのパックなどはほとんどゴミになってしまいます。なんとかならないでしょうか。
18	詰替商品を購入していますが、「環境ラベル商品」ではないですね。環境ラベルのついた詰替商品があったらいいですね。
19	シャンプー等の高級を売り物にしている商品は詰替がありません。いつも容器を捨てるたびに、かさばるし、重い。是非、メーカーに詰替品を売り出してもらえるよう希望したいです。
20	トイレトペーパーは牛乳パック100%の商品が多いけれど、使い捨てているティッシュペーパーはあまりリサイクル商品を見た事がない。ティッシュペーパーもパルプを使わないものをもっと増やしてもいいと思います。
21	食品で瓶に詰め替えられそうな物は、詰替商品を作ってほしいと思います。
22	洗濯洗剤(粉末)のケースをプラで作り、それに詰替を入れると良いのでは・
23	古紙まで偽装ですか…。何だかこのキャンペーンも色あせてしまいますね。消費者は多少質が落ちててもそれが地球保護のかけらになるのなら再生紙を買うのですが…。
24	省エネの電球など、もっと安くなるといいと思います。

### 3. 販売店への意見

1	商品棚の並べ方をもっと工夫して、「グリーン購入」対象商品であることをアピールしてほしい。
2	環境ラベルの品を見つけようとスーパーで搜したが、見つけにくい。時間を有効に使って買い物ができるようにできるだけ一箇所に集めたコーナーを作ってほしい。
3	「グリーン購入」対象商品(詰め替え・地元・旬のもの・リサイクル製品など)の値段を安くしてほしい。
4	まだ、世間に浸透していないのが実情なので、価格表示ラベルにロゴの記入等をしてはどうでしょうか。
5	陳列されていると、どれが環境ラベル付きか手に取って見ないとわからないので、棚に大きなポップなどをつけて、わかりやすくしてもらえると便利です。
6	環境ラベルを付けての啓発も大切ですが、スーパーでは、食料品の過剰な包装がなくなる。ラップを二重にする、トレーにわざわざ乗せてあるなど、どうにかならないでしょうか。
7	環境にやさしい物とそうでない物に、値段や商品のディスプレイ等で明確な差をつけてほしい。
8	食品(スーパー)の買い物はマイバッグがかなり定着していますが、日用、雑貨、衣類などの買い物もマイバッグ定着をもっと進めるべきだと思います。
9	野菜のパックやバナナの袋をやめてほしい。
10	マイバッグを持参する人は増えてきたと思うが、ポイントを2倍にする日が月に1~2度あった方がさらに広まると思います。
11	トイレトペーパーの芯なしロールがなかなかスーパーで売られていない(生協などにはあります)。
12	販売店は、グリーン購入対象商品をもっとPRしてほしい。スタンプカードを作ってスタンプを集めるとプレゼントがもらえるというのも、意識や意欲が高まると思う。
13	レジでお金を払うとき、「レジ袋ご入り用ですか」or「マイバッグを持っていますか」と一言聞いてもらえれば、お客の意識も違うと思います。(無言でレジふくろをカゴに入れる店が多い。)
14	地元の商品のコーナーをもっと拡大してほしい。
15	スーパーに行く時はマイバッグ持参で行きますが、ドラッグストアやその他のお店には持って行きづらいです。スーパーのように他店でもマイバッグをPRして、持って行きやすいようにしてほしい。
16	販売店では「グリーン購入デー」を作り、もっとアピール推進する。
17	お惣菜が入っているトレーは、色物が多く使われています。これらはリサイクルBOXに受け入れてもらえません。それなら、最初から使ってほしくないです。
18	スーパーの肉屋や魚屋での、量り売りをもっと増やすと良いと思います。
19	肌着のボール紙や、つまみなどのトレーお菓子の個包装など、販売店もそういった商品を仕入れず、メーカーに要請して欲しい。

#### 4. 当キャンペーンへの意見

1	啓発物は、「グリーン購入って何」という説明が、キャラクターを使い可愛らしく分かりやすかったが、子供には漢字にフリガナ等がなく読めない。子供にも読めるようにしてほしい。
2	「グリーン購入」したらお店のポイントが2倍になったら皆「グリーン購入」をすると思う。
3	キャンペーンの期間が短い。年間を通して実施するとよい。
4	学校などを回って、子どもたちへグリーン購入の普及啓発を行う。
5	モリゾー・キッコロのように「ばっくん・がまこ」も着ぐるみを作り、「グリーン購入」を啓発する活動をすると、興味を持つ人が増えると思う。
6	「グリーン購入」した人へのスタンプサービスや特典シールを発行し、点数に応じて好きな商品と交換できると普及すると思う。
7	グリーン購入することがどれくらい良いことなのかが分からなければ、あまり実践しないと思う。もっと「グリーン購入」の必要性をアピールするべきだと思う。
8	よくグリーン購入のポスター等を見るが、PRが足りないと思う。意味不明と思っている人が多い。
9	グリーン購入によって、具体的にどのような効果があるのかを紹介するとよいと思います。
10	店内で声がけしてみるのもいいと思います。(キャンペーンハガキ配りながらなど)
11	ラベルを集めて何かと交換できる、「ベルマーク」のように募金ができる、買うと購入金額の一部が自動的に寄付されるキャンペーンをやると、もっと広まると思います。
12	グリーン購入をしたお客様にメリットがある企画をしていただけるともっとみんな感心がでると思います。
13	エコについての教育講座を子供達に積極的に開催してみてもどうかと思う。
14	詰替商品のバーコード・環境ラベルなどを貼って応募する懸賞応募をすれば、今より多くの人が「グリーン購入」するのではないのでしょうか。
15	キャンペーン中に、お店に特設コーナーを作って、こういう商品が環境に良いと分かりやすく置くといいと思います。
16	市民に対するアピールが足りないような感じがする。
17	駅改札付近でのキャンペーンではなく、スーパー等量販店店頭の誘致物品配付によるキャンペーンをやると良いのではないのでしょうか。
18	グリーン購入キャンペーンを行っている事を知らなかった。店内でアナウンスをしてもう少し効果を上げてはいかがでしょうか。
19	キャンペーンポスターを見かける事がないので、ショッピングセンターなどにもっと貼ってあるといいですね。
20	「グリーン購入」について、小学校3年の息子が非常に興味を持ち、この応募用紙をしっかりと読んでいました。社会でリサイクルの勉強をしたばかりです。この年齢の子供達に説明すると有効だなあと感じました。
21	市の広報にも掲示したらどうでしょうか。

広報結果

No.	媒体の種類	媒体の名称	掲載年月日・放送年月日時間など	広報自治体
1	テレビ	あいちホット情報(CBC)	平成20年1月20日 18:24~18:30	愛知県
2	ラジオ	ZIP-FM AICHI SUNDAY TIPS	平成20年1月20日 7:23~7:26	
3	ホームページ	愛知県ホームページ	平成20年1月11日	
4	ラジオ	岐阜放送「県政の窓」	平成20年 2月1日 8:30	岐阜県
5	ラジオ	岐阜放送「県政の窓」	平成20年 2月6日 17:00	
6	ラジオ	岐阜FM「GIFUインフォメーション」	平成20年 2月7日 8:32	
7	ホームページ	ぎふポータル	平成20年 1月11日~	
8	Eメール	メールマガジン	平成20年 2月9日~	
9	県広報紙	県政だより	1月号	三重県
10	ラジオ	FM三重 radio' SOUND CRUISING	平成20年1月11日 8:26~18:31	
11	庁内メール	キャンペーンの告知	平成20年1月17日 全所属へ送信	
12	ホームページ	三重県ホームページ	平成20年1月1日	
13	ホームページ	三重の環境と森林 (三重県環境森林部ホームページ)	平成20年1月1日	
14	チラシ	キャンペーンへの参加者募集	平成20年1月10日 企業環境ネットワークみえ、 みえ・グリーン購入倶楽部へ送付	
15	市広報紙	広報なごや	1月号	名古屋市
16	ラジオ	東海ラジオ「こんにちは名古屋です」	平成20年1月16日 12:28~13:31	
17	街頭ビジョン	イオン千種店・ナゴヤドーム前店大型映像	平成20年1月16日~31日	
18	街頭ビジョン	金山駅連絡通路大型映像	平成20年1月16日~31日	

## 東海三県一市グリーン購入キャンペーン実施報告書

平成 20 年 3 月

東海三県一市グリーン購入キャンペーン実行委員会

愛知県・岐阜県・三重県(H19 事務局)・名古屋市・日本チェーンストア協会中部支部・  
グリーン購入ネットワーク(GPN)・みえ・グリーン購入倶楽部

事務担当: 三重県環境森林部環境活動室

〒514-8570 津市広明町13番地

TEL 059-224-2316

FAX 059-224-3024

